

仕様書の訂正について

令和6年3月29日付けで公告しました「鹿島林道改良工事（電子入札対象案件）について、下記のとおり訂正し差し替えます。

令和6年4月3日

分任支出負担行為担当官代理

空知森林管理署 総括事務管理官 佐藤 宏考

記

【仕様書3】

1. 林道工事設計・現場説明書（閲覧用）3P

【誤】16. 積算に用いた設計条件

【正】16. 積算に用いた設計条件（赤字標記）

以上

(誤)

12. 余裕期間の設定について	<p>①本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、令和6年5月7日までの余裕期間を見込んでおり、余裕期間内の技術者配置は要しないものとする。 また、受注者が余裕期間を活用した場合の入札・契約にあたって提出する工事工程表には、余裕期間、工事着手日を記入して提出するものとし、余裕期間内に施工体制等の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手出来るものとする。 なお、協議の際には、施工計画書の変更にに基づき、工事工程表に工事着手日を記入し提出するとともに、併せて配置技術者を届出るものとする。</p> <p>②余裕期間を活用しない場合は、この限りではない。</p>				
13. 排出ガス対策型建設機械の使用について	<p>①本工事積算における建設機械の排出ガス対策型の基準値について「森林整備保全事業標準歩掛」及び「北海道森林管理局森林整備保全事業設計積算要領(林道事業)」のとおりであるが、排出ガス対策型(第1次基準値)規格の建設機械について契約後借上げ等が困難な場合は、監督職員と協議により第2次基準値に設計変更出来るものとする。</p>				
14. 女性技術者、女性技能者の現場環境づくりに係る経費について	<p>①契約工期内において、女性技術者・技能者等が工事に従事する場合は、設計変更の対象として監督職員と受注者で協議により更衣室等、女性が働きやすい現場環境づくりに関する諸経費を共通仮設費率対象外に積上げて見込むことができる。(※快適トイレについては北海道森林管理局 森林整備保全事業工事特別仕様書第8条のとおりとする。) なお、協議にあたっては、合理性について十分、検討すること。</p>				
15. その他特記事項	<p>・本工事は、施工パッケージ型積算方式の試行工事である。</p> <p>本工事は、ICT技術の活用を図るため、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するICT活用工事(施工者希望型)である。 また、ICTを用いた3次元出来形管理等の施工管理を実施し、それらで得られた3次元データを納品するものとする。</p>				
16. 積算に用いた設計条件	⑦ 工種区分	道路工事	⑩ 労務単価	令和6年3月	
① 通勤拠点から現場までの距離	19.5 Km	⑧ 施工地域補正	山間僻地及び離島	⑩ 施工パッケージ標準単価の基準年月	令和4年4月
② 路盤材の設計単価	見積単価 (ダウンロードシステムにて掲載)	⑨ 一般管理費等(前払金支出割合による補正)	補正無し	⑩ 刊行物単価(四半期)の採用月	令和5年10月
③ かご類詰石の設計単価	該当無し	⑩ 一般管理費等(契約保証に係る補正)	金銭的保証	⑩ 刊行物単価(四半期)以外の刊行物単価の採用月	令和6年1月
④ 生コンクリートの設計単価	該当無し	⑪ 冬期補正(労務費)	補正無し	⑪ 共通仮設費(率対象外経費)	対象有り
生コンクリートの設計単価の採用月	該当無し	⑫ 時間的制約を受ける工事の補正(労務費)	補正無し	⑫ 現場管理費(率対象外経費)	対象有り
⑤ 支障木の伐倒処理費	該当無し	⑬ 施工時期補正(冬期補正)	補正無し	⑬ 一般管理費(率対象外経費)	対象無し
⑥ 工期の設定	288日	⑭ 現場環境改善費	対象有	⑭ ICT活用工事(共通仮設費・現場管理費)	補正無し
うち冬期日数		⑮ 週休2日に係る補正	【(現場閉所)発注者指定方式】 4週8休以上の補正係数		

(正)

12. 余裕期間の設定について	①本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、令和6年5月7日までの余裕期間を見込んでおり、余裕期間内の技術者配置は要しないものとする。 また、受注者が余裕期間を活用した場合の入札・契約にあたって提出する工事工程表には、余裕期間、工事着手日を記入して提出するものとし、余裕期間内に施工体制等の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手出来るものとする。 なお、協議の際には、施工計画書の変更にに基づき、工事工程表に工事着手日を記入し提出するとともに、併せて配置技術者を届出るものとする。 ②余裕期間を活用しない場合は、この限りではない。				
13. 排出ガス対策型建設機械の使用について	①本工事積算における建設機械の排出ガス対策型の基準値について「森林整備保全事業標準歩掛」及び「北海道森林管理局森林整備保全事業設計積算要領(林道事業)」のとおりであるが、排出ガス対策型(第1次基準値)規格の建設機械について契約後借上げ等が困難な場合は、監督職員と協議により第2次基準値に設計変更出来るものとする。				
14. 女性技術者、女性技能者の現場環境づくりに係る経費について	①契約工期内において、女性技術者・技能者等が工事に従事する場合は、設計変更の対象として監督職員と受注者で協議により更衣室等、女性が働きやすい現場環境づくりに関する諸経費を共通仮設費率対象外に積上げて見込むことができる。(※快適トイレについては北海道森林管理局 森林整備保全事業工事特別仕様書第8条のとおりとする。) なお、協議にあたっては、合理性について十分、検討すること。				
15. その他特記事項	・本工事は、施工パッケージ型積算方式の試行工事である。  本工事は、ICT技術の活用を図るため、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するICT活用工事(施工者希望型)である。 また、ICTを用いた3次元出来形管理等の施工管理を実施し、それらで得られた3次元データを納品するものとする。				
16. 積算に用いた設計条件	⑦ 工種区分	道路工事	⑩ 労務単価	令和6年3月	
① 通勤拠点から現場までの距離	19.5 Km	⑧ 施工地域補正	山間僻地及び離島	⑩ 施工パッケージ標準単価の基準年月	令和4年4月
② 路盤材の設計単価	見積単価 (ダウンロードシステムにて掲載)	⑨ 一般管理費等(前払金支出割合による補正)	補正無し	⑩ 刊行物単価(四半期)の採用月	令和5年10月
③ かご類詰石の設計単価	該当無し	⑩ 一般管理費等(契約保証に係る補正)	金銭的保証	⑩ 刊行物単価(四半期)以外の刊行物単価の採用月	令和6年3月
④ 生コンクリートの設計単価	該当無し	⑪ 冬期補正(労務費)	補正無し	⑪ 共通仮設費(率対象外経費)	対象無し
生コンクリートの設計単価の採用月	該当無し	⑫ 時間的制約を受ける工事の補正(労務費)	補正無し	⑫ 現場管理費(率対象外経費)	対象無し
⑤ 支障木の伐倒処理費	該当無し	⑬ 施工時期補正(冬期補正)	補正有	⑬ 一般管理費(率対象外経費)	対象無し
⑥ 工期の設定	288日	⑭ 現場環境改善費	対象有	⑭ ICT活用工事(共通仮設費・現場管理費)	補正無し
うち冬期日数	120日	⑮ 週休2日に係る補正	【(現場閉所)発注者指定方式】 4週8休以上の補正係数		